



発行所▶大阪府グラフィックサービス協同組合
コスモス会
編集責任▶コスモス会事務局

株式会社
松よし人形

人形工房 松寿 見学記



この冬一番の寒い朝となった11月26日、14名が参加した人形工房松寿様の見学に行きました。
雛人形の工房ということ京都や松屋町を想像したりしましたが、今回伺った松寿さんは近鉄布施駅から徒歩10分と、ものづくりの町東大阪にありました。
最初、代表者である節句人形工芸士の小出松寿様より日本の五節句についてのお話をお聞きしました。
その中の3月3日は「上巳の節句」と言われ、女の子の健やかな成長を願い雛人形を飾るようになりました。

私たちが伺ったときは繁忙期で、雛人形の製作真っ只中でした。

実際にお雛様・お内裏様の着物を作られている様子、着付けをされている作業を見学しましたがその正確さはすばらしく、面白く、ずっと見ても飽きません。

若いスタッフの方も多く、伝統工芸の技を受け継ぎながらも新しいアイデアも取り入れられていて、特にスワロフスキーのお着物のお雛様・お内裏様はとてとても素敵でした。

人形作りは分業で行われており、何人もの専門分野の技を持った多くの人々の手で作られ決して一人では完成しないことも知りました。その為か作業されている工房のスタッフの方はどんなに自分の分野に自信を持っていて、何が伝わっていました。



お正月が過ぎるといろんな場所で雛人形を目にする機会も増えると思います。が、今までとは違った気持ちでゆっくり見たいと思えました。

もうひとつ面白かったのは、まったく同じように作った雛人形が大阪と東京では価格の設定が違うのですね。理由は大阪の人は必ず値切るからということ。確かに！
(ふーん 東京の人は値切らないのか?)

見学は予定の時間を過ぎても続き、昼休みのチャイムと共に終わりました。二次会はいつものコスモス会です。

なかなか出てこないビールとお料理を待って昼食から盛り上がりました。モノを作るといふ仕事への憧れを深く感じた一日でした。
佐々木富江

忘年会

に参加して

12月2日 中華料理 會賓楼でコスモス会の忘年会が18時30分から始まりました。少し古いビルの中で驚きでしたが、お料理は前菜・揚げ物・炒め物・焼そば・デザートなど、おいしく頂きました。

畳にテーブルとは少し変わっていましたが、ゆっくりできました。

私は飲めないのですが、みなさんいつも飲みっぷりもよく「これでものめなくなったのよ」とおっしゃってました。

なかなか参加できないのですが、参加させてもらおうと元気をもらいます。また参加したいと思います。

橋野 明代



◆第7回役員会報告◆

日時：11月18日(金) 6時半
場所：社会福祉指導センター
4Fゼミナール室

出席者：田中・森沢・岡・宮浦・溝口

前田・山田両相談役

◆会長あいさつ

及びOGS理事会報告
東日本大震災復興支援の為の義援金は314,213円となり、本部に送金済。

◆その他

・サロン部より

12月2日(金)の忘年会の出席予定者は18日現在21名。

・情報部より

11月26日(土)人形工房見学会の出席は14名。

一筆箋

今年も早いものでもう師走ですね。

せっかく年末で世間もウキウキしているので、当社もお祭り気分に乗ってイベントを企画してみました。
内容は「紙のフリマ」です。端紙を定型サイズに切ったものや、それを使った雑貨をご近所の方や紙に興味のあるデザイナーさんたちにお安くお分けしようという企画です。

業界はすっかりデジタル化への流れ一色ですが、まだまだ美しい紙、風合いのある紙等への一般ユーザーの関心は高いのだと最近特に痛感しています。

紙を捨てる前にやる事・やれる事が我が業界には残っている——その可能性を探る試みの一つでもあります。

ご興味のある方はぜひ12月24日にホウユウまで足をお運びくださいませ。

田中 幸恵
次回は 田畑ヒサ子さんです。